

別記第八号様式(三) (第十条関係)

覚醒剤原料研究者指定申請書

覚醒剤取締法第 30 条の 5 において準用する同法第 4 条第 2 項の規定により、覚醒剤原料研究者の指定を申請します。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

住 所 松山市一番町4丁目〇〇番地

氏 名 愛媛 太郎 印

愛媛県知事 殿

研究所の所在地及び名称	松山市一番町4丁目4-2 えひめ〇〇検査センター
覚醒剤原料を必要とする研究事項	医薬品等の成分検査
参 考 事 項	セレギリン塩酸塩 〇〇mg/月

備考

- 用紙の大きさは、A4 とすること。
- 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 参考事項欄には、月平均覚醒剤原料使用予想量その他参考となるべき事項を記載すること。